事業番号	05 08 18	事業改善シート(27年度実施事業分)	□予算要求	口当初予算	案 □補正予算案 ■点検
事業名	社会福祉施設等整備事業			部局	健康福祉部
尹 未 石	江云佃位旭 放守金加尹未			課·室	障がい者支援課
巛 ヘ ロ ム ケ	プロジェクト		1		shogai-shien@pref.nagano.lg.jp
総合5か年 計画		6-2 いきいきと安心して暮らせる社会づくり			
	施策の総合的展開	2 障がい者支援の充実		実施期間	S48 ∼

事業の概要

目指す姿

○社会福祉法人等が整備する障がい者(児)施設の創設、大規模修繕に要する経費の一部を補助し、障がい者の自立及び利用者の福 祉の向上を図る。

○障がい者の生活の場を確保することにより、地域での生活を望む障がい者の自立生活を助長し、施設入所者の地域生活移行及び精神 障がい者の退院促進を積極的に推進する。

現状 時)

- ○入所及び日中系サービス施設等の現状:サービス利用者実数に対して、受入可能定員数が足りていない。
- (予算編成 ○建築後20年以上経過した施設の老朽化が著しく、利用者の処遇の面で支障が生じている。
 - ○グループホーム定員数 2,654人(H27.4.1現在)

県が関与 する理由

成果目標· 事業内容

県でなければ実施不可(その他) 県民との協働による実施: 実施は困難

【左記の説明、根拠法令等】

社会福祉施設等施設整備費国庫補助金交付要綱

社会福祉施設等整備事業補助金交付要綱

① 成果目標(H27)

○障害程度の重い障がい者の日中活動の場である生活介護事業所及び就労の場を提供する就労継続支援型事業所の創設に対して 補助することにより、障がい者の地域における自立した生活を支援する。 ○建築後20年以上経過した施設の大規模修繕に対して補助することにより、利用者の生活環境の改善と福祉の向上を図る。

- ○グループホーム定員数 2,744人(90人増/年)←平成27年に策定された障がい福祉計画に伴う追記

② 事業内容

(単位:千円)

項目	実施方法	施方法 H27事業実績		H27		H28
(人)	天旭刀伝	П27爭未关順	41 尹未天順		(決算)	(当初)
入所及び日中系サービス施 設等の創設及び大規模修繕	補助	障害福祉サービス事業所の創設:2か所 (当初交付決定した3か所のうち1か所はH28に繰越)		126,460	60,194	121,451
グループホーム新築・改修に 係る費用に対する補助	補助	グループホームの新築:3か所		71,400	63,999	84,140
			合計	197,860	124,193	205,591

	区	分(単位:千円)	25年度	26年度	27年度	28年度
		前年度繰越	19,000			224,940
	予 算 —	当初予算	491,373	565,589	197,860	205,591
	類	補正予算	-204,145	6,467	151,273	
業		合計(A)	306,228	572,056	349,133	430,531
_		一般財源	45,498	22,531	58,380	33,514
	Aの	県 債	78,000	168,000	58,000	110,000
	 材源	国庫支出金	182,730	381,059	232,753	287,017
ス		その他	0	466	0	0
<u>از</u> ا	決 算 額(B)		291,805	571,590	124,193	
1	概算	1 職員数(人)	0.70	0.70	0.70	0.70
7	人件費	概算人件費 (C)	5,781	5,781	5,793	5,793
ŧ	概算事業費(B(A)+C)		297,586	577,371	129,986	436,324

成果目標の達成状況						
項目	H26末		H28			
供日	(実績)	目標	成果	達成状況	目標	
入所・日中系施設の整備	5か所	3か所	2か所	未達成	3か所	
グループホーム定員数	2,654人	2,744人	2,715人	未達成	2,856人	

目標に対 する成果 の状況

・入所・日中系施設については、1か所が年度内整備が困難となったためH28年度に繰り越された。 ・グループホームについては、国の予算規模が十分でなかったことから、国庫補助整備分としては3か所、16人の定員増にとどまったが、 事業所単独整備分の定員45人増と合わせた、定員61人増を確保できた。

2 今後の事業の方向性

今後、事業	□ 事業を実施しない	□ 事業を見直して実施	■ 事業を現行どおり実施
をどのよう にしていき	・施設整備要望が多いことし必要な予算の確保を要望		っていくとともに、第4期長野県障害福祉計画に沿った整備が行えるよう、国に対